

受講希望の皆様へ

公益財団法人 三重県建設技術センター  
理 事 長 野 田 素 延  
( 公 印 省 略 )

平成 25 年度建設技術研修 専門分野 (初・中級)  
「水理学の基礎と応用」の開催について (通知)

時下、ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。また、平素は当技術センターの業務について格別のご高配を賜り厚くお礼申し上げます。

さて、当技術センターの公益事業の一環として、県・市町職員・公社等職員及び民間建設関係職員等の技術力向上を目的とした技術研修会を下記のとおり開催しますので、業務ご多用の折とは存じますが、ご参加下さるようお願い申し上げます。

記

1. 開催日時：平成 26 年 1 月 29 日 (水) 13:00～17:30
2. 場 所：国立大学法人三重大学総合研究棟Ⅱメディアホールほか  
津市栗真町屋町 1577 番地
3. 研修目的：水理学で扱う基礎式 (エネルギー保存の式と、連続の式) などを確認し、水圧を中心とした基本的事項について理解を深める。また関連した現象について、実験を通じ、体験的に理解を深める。
4. 研修内容：研修次第 (別紙) のとおり
5. 講 師：三重大学大学院生物資源学研究科 教授 加治佐 隆光 ほか
6. 受講対象者：県・市町職員及び公社等職員並びに民間建設関係職員等 (定員 30 名)
7. 受講料：一人につき 6,000 円 (テキスト代含む)
8. 申込締切日：平成 26 年 1 月 22 日 (水)
9. 振込み期限：1 月 22 日 (水) までに下記の口座にお振込みをお願いします。なお、締切日以降にキャンセルされると、受講料の返金は致しませんのでご了承ください。  
振込先：第三銀行津駅西支店 普通預金 No. 700489  
公益財団法人 三重県建設技術センター
10. 主 催：(公財)三重県建設技術センター
11. 後 援：三重県県土整備部
12. そ の 他：
  - ・(一社) 土木施工管理技士会連合会の継続教育 (CPDS) の認定プログラムとなります。(研修時間 4h)
  - ・会場は駐車スペースに限りがありますので、可能な限り乗り合わせてお越しいただくか、公共交通機関のご利用をお願いいたします。

問い合わせ先：公益財団法人 三重県建設技術センター

研修業務課 波多野・笠井 TEL 059-229-5624 FAX 059-229-5621

ホームページ：<http://www.mie-kengi.or.jp>

# 研修会次第

平成25年度 建設技術研修 専門分野（初・中級）

## 「水理学の基礎と応用」

開催日：平成26年1月29日(水)  
主催：(公財)三重県建設技術センター  
後援：三重県県土整備部  
場所：三重大学総合研究棟Ⅱメディアホールほか

### ※研修概要

1. 水理学で扱う基礎式（エネルギー保存の式と、連続の式）について確認して、水圧を中心に基本的事項についての説明を受け、「水理学の基本」について理解を深める。
2. 「逆サイホン」の工事で発生した施工時の事故について説明を受ける。それに関連した基礎式を素材にして、「シミュレーションモデル作成の目的」について理解を深める。
3. 以上の考え方をもとに、「水理モデル作成」に関する理解を深める。そして、関連した現象について、実験指導を受けて、種々の現象についての体験的に理解を深める。

—— 開 講 ——

—— 講 義 —— ..... 13:00～14:30

講 師：三重大学大学院生物資源学研究科 教授 加治佐 隆光

- (1) 「水理学の基本」水圧、層流と乱流、常流と射流、流量・流速の評価
- (2) 「逆サイホン」の工事に潜む危険性を例にシミュレーションモデル作成の目的

—— 実 験 —— 14:40～16:00（10分休憩） 16:10～17:30

指 導：三重大学大学院生物資源学研究科 助教 伊藤 良栄、近藤 雅秋

説明、実験（操作、観察・測定）、考察（簡単な計算、描画・撮影など）

- (1) 層流乱流の違いを中心とした実験
- (2) 開水路流れにおける常流と射流の違いの体感
- (3) 開水路における各種流量・流速測定に関連した実験

—— 閉 講 ——